

公共施設マネジメント計画【実施計画編】・学校施設・公園等施設長寿命化計画  
市民説明会での質問・意見

○花巻地区住民説明会 令和2年8月22日(土) 午後6時 まなび学園 (参加者4名)

番号	計画名	質問・意見	公表用回答
1	公共施設マネジメント計画	イーハトーブ病院は譲渡となっているが公募するのか。運営事業者に譲渡するのか。もし、譲渡が難しいとなった場合、どのように考えているのか。いつ頃運営事業者へ話す予定か。	イーハトーブ病院は、築年数も経過し、老朽化が進んでいる施設と認識している。現時点において、譲渡に向けての話し合いは、行っておらず、将来において譲渡の協議が必要となった場合は、その範囲内で話し合いを行うことを想定しているところ。

○大迫地区住民説明会 令和2年8月19日(水) 午後6時30分 大迫活性化交流センター (参加者22名)

番号	計画名	質問・意見	公表用回答
1	公共施設マネジメント計画	大迫林業者等地域住民交流施設を公民館として使っている。施設方針が「見直し」「耐震診断の結果に基づき方針決定」となっているが耐震診断後の対応はどのようなのか。	耐震診断を実施し、診断の結果、耐震性が低いと判定された場合には、専門家の意見を踏まえて、耐震補強の必要性を検討するとともに、併せて施設のあり方について地域の方々と協議を行う必要があると認識している。
2	公共施設マネジメント計画	大迫林業者等地域住民交流施設は、FMの基地局や地域の一時避難所でもある。市では、今後、建物が壊れた際に維持していく責任が当然出てくるのではないか。	市では、指定緊急避難場所を各コミュニティで1施設定めている。基本的にはそちらの施設への避難をお願いしており、身近にある自治公民館のような建物への避難は基本的には避けていただきたい。
3	公共施設マネジメント計画	折壁地区から立石地区の指定緊急避難場所までは8kmもある。昨年の台風19号では、折壁峠も通行止めとなり、ダム湖畔手前の立ち木も倒れ一時通行止めとなった。折壁地区は陸の孤島になる可能性がある。このような事情も考えてほしい。	折壁林交館は、土砂災害特別警戒区域に立地しており、そのような施設を指定緊急避難場所に変える避難場所とすることは問題がある。立石地区にある指定緊急避難場所への移動が困難な地域にお住まいの方々の避難する場所や方法などについては、近隣のより安全な民間への移動も含めて、地域の方々と協議を行う必要があると認識している。
4	公共施設マネジメント計画	土砂災害警戒区域はいつ決められたのか。河川工事が行われる前は、水位が上がることもあったのだが、河川工事後に点検したうえで、決められたものなのか。	土砂災害警戒区域の指定は、平成29年に岩手県が決めている。あくまで土砂災害は山から来る土砂、土石流であることからたとえ河川改修が行われたとしても、災害の危険性がないとはならない。今後、花巻土木センターとも確認をしながら進めていきたい。
5	公共施設マネジメント計画	自治公民館系施設は、どのようなスケジュールで、進められていくのか。	自治公民館系施設に関する考え方により、まずは地域等と意見交換に入らせていただく。具体的な時期は決まっていないが、この4年間で最後の結論に持っていくために地域と一緒に話し合っていくと考えている。

6	公共施設マネジメント計画	下中居自治公民館は「見直し」となっているが、外川目地区の指定緊急避難場所となっている。仮に譲渡の方向で進んだ場合でも避難場所として利用されるのか。下中居地区のほとんどは土砂災害の危険区域であり、こういった地域事情により譲渡ではなくなる可能性もあるのか。	下中居公民館は、普通財産だが指定緊急避難所に指定するため耐震補強工事を行ったところである。市では、自治公民館系の施設については、お示した方向性により話し合いを進めさせていただきたい。
---	--------------	--	---

○石鳥谷地区住民説明会 令和2年8月20日(木) 午後6時30分 石鳥谷生涯学習会館 (参加者8名)

番号	計画名	質問・意見	公表用回答
1	公共施設マネジメント計画	石鳥谷地域コミュニティ施設の取組方針の567番「駅前イベント広場」はどこか。	石鳥谷駅前のトイレのこと。市では、一帯を駅前広場として管理しており、中のロータリーの部分は岩手県の管理となっている。
2	公共施設マネジメント計画 学校施設長寿命化計画 公園等施設長寿命化計画 ※(3計画共通)	公共施設マネジメント計画は計画期間が4年、公園長寿命化計画は8年、学校施設は40年間と計画期間がまちまちだが、計画を推進していくにあたり特に問題はないのか。	<p><b>【契約管財課】</b> 公共施設マネジメント計画については、おおむね5年ごとに計画を見直していくということで取り組んでいるが、第一次については、まちづくり総合計画の中期プランとも合わせて策定している。4年間経つとまた新しい総合計画の策定に合わせてこの公共施設マネジメント計画も見直し、総合計画との整合も図っていくということで、公共施設マネジメント計画の第一次実施計画については4年間としている。ただし、4年間で終わるものではなく、第2次、第3次、第4次と平成28年度に策定した公共施設のマネジメント計画の基本方針は、おおむね40年後を見据えて計画を策定している。</p> <p><b>【教育企画課】</b> 学校施設長寿命化計画については、個別計画となっており、基本方針部分と実施計画部分から成っているもの。この実施計画の部分が4年間の計画期間となっており、ここで公共施設マネジメント計画との整合をとっている。</p> <p><b>【公園緑地課】</b> 公園等施設長寿命化計画については、国の指針により市町村が計画期間を定めることとなっている。本計画は個別施設計画として計画を策定しているが、公共施設マネジメント計画【基本方針編】と整合をとりながら進めている。本計画の計画期間は8年となっているが、計画終了前の令和5年度に見直しを実施することとなっている。</p>

3	学校施設長寿命化計画	市の施設を維持管理するに当たり、学校の統合などが出てくると思うが、そういった要因は見込まず、今ある施設を維持していくという考えか。	【教育企画課】 現時点では、施設の維持管理に特化している。今後、子供の数がどうなるか、学校統合がどうなるか、小中一貫校がどうなるかというような要因が出てきた場合には、計画のフォローアップという部分で見直しを図ることになるが、基本的には、今ある施設の維持についてどう考えるかというもの。
	公共施設マネジメント計画		【契約管財課】 632ある公共施設の維持管理や利用状況を精査した上で、例えば福祉施設は指定管理により福祉法人等に運営していただいているが、譲渡してもいいのではないかという視点や、皆さんに身近な様々な施設についても無くしたらどうなのか、あるいは地域の方々に引き受けていただくのはどうなのかなど、総合的に勘案して、市の方向性を示したのが今回の計画。地域の方々が中心となって使っている施設は、今後、地域の方々と話し合っ、そのうえでご了解いただけた場合にはその方向で進めたい。
4	公園等施設長寿命化計画	公園等施設長寿命化計画の中で、目標とする将来像を掲げておりとても良いと思う。その中で、特に有効活用として自治会等における自主避難場所としての活用という部分があったが、これは非常に大事。あまり使われていない公園の施設等撤去については計画どおりやってもらうのが一番いいと思うが、そういう場所でも避難場所に適しているかということや、撤去だけではなくて新しい場所を模索するような方向に持っていけないか。	本計画の中で施設を全撤去する計画としている公園は、民間の宅地開発行為により帰属された公園がほとんどである。それらの公園は施設がフェンスしかなかったり、現在子育て世代が見受けられず、利用者がいない状況となっている。 実際に事業を実施する場合は、地域の皆様と協議を行いながら進めていきたい。限られた財源であり、メリハリのある計画を立て進めていきたい。
5	公共施設マネジメント計画	好地会館は、木造で40年を経過した古い建物だが、いつ壊れるか心配なところがあった。今回、耐震診断をしていただくということで、今後の方向付けが決まってくると安心をしている。今後、方針が決まったら早めに地域に話してほしい。	好地会館は旧好地公民館ということで、生涯学習会館の分館として、地域の方々がサークル活動で歌を歌ったり、芸術作品をつくったりというような活動もされており、そのような方々からも御意見を聞きながら、話し合っていきたいと考えている。耐震診断結果が出たら市でも検討しながら、地域に情報提供し、意見を集約していきたい。
6	学校施設長寿命化計画	学校施設長寿命化計画のフォローアップについて、どのようにフォローアップを行っていくのかもう少し詳しく記載してほしい。	いただいたご意見を参考にするとともに、今後、教育委員の意見も伺い、最終案を検討して参りたい。

7	公共施設マネジメント計画 学校施設長寿命化計画 公園等施設長寿命化計画 ※(3計画共通)	計画の見直しについて、どういう経過で実施、進捗していくのか可視化できるようにしてほしい。	<p>【契約管財課】</p> <p>今後の地域との話し合いの進展や社会情勢の変化等により方針の変更があった場合には、必要な都度見直ししていくことも考えており、地域のご理解を得て計画を見直しした場合は、適宜公表して参りたい。</p> <p>【教育企画課】</p> <p>いただいたご意見を参考にするとともに、今後、教育委員の意見も伺い、最終案を検討して参りたい。</p> <p>【公園緑地課】</p> <p>本計画終了前の令和5年度に予定している計画見直し実施の際に、進捗状況、計画見直しの結果を市のホームページにより公表するなどの対応を検討して参りたい。</p>
8	公園等施設長寿命化計画	花巻中央広場について、資料の公園利用状況と公園管理方針・方向性の中で最重点管理公園となっている。また、利用実態レベル、計画レベルについても最高評価の3+となっているが、どのような考えでこういう評価になっているのか。	管理の方向として、最高水準で管理していきたいという市の方針から評価レベルとしている。地域、商店街の方々が広場利用についていろいろ考えており、最近では毎週土曜日に「どでびっくり市」を開催している。また、9月にも広場を利用する予定が入っている。このように地域や商店街の皆様が核となって、今後中心部において広場が利用されるよう希望も含め評価している。

○東和地区住民説明会 令和2年8月21日(金) 午後6時30分 東和コミュニティセンター (参加者3名)

番号	計画名	質問・意見	公表用回答
1	公共施設マネジメント計画	東和ふるさと歴史資料館収蔵資料について、移転して保存することも大事だが、それだけでは死蔵。石鳥谷歴史民俗資料館の資料についても、国の指定の酒造りの貴重な民俗資料。どちらの資料も市民が見られるような方策を考えてほしい。	<p>施設の運営においては、資料の保存、研究、活用が重要であることに加え、資料を次代に引き継ぐという使命も持っているものと考えている。単に展示室部分の供用を廃止するのではなく、収蔵している資料は収蔵庫を活用し大切に保管するとともに、既存の資料を市民の皆様にご覧いただく機会の確保についても、同時に検討を進めている。</p> <p>その検討の中で、近隣施設「道の駅石鳥谷」の再編により、「南部杜氏伝承館」のリニューアルが計画されており、現在「石鳥谷歴史民俗資料館」で収蔵している酒造用具等を展示・活用することを検討している。</p> <p>また、「石鳥谷歴史民俗資料館」で収蔵している考古等の資料をより多くの市民の方々にご覧いただく手法として、石鳥谷生涯学習会館内に、これらの資料を展示することも検討しているほか、国の重要有形民俗文化財に指定されている酒造用具についても、収蔵庫を特別に公開する日を設定し、無料で市民の皆様にご覧いただくなど、発展的な利用について検討して参りたい。</p>
2	公共施設マネジメント計画	東和高齢者創作館は、耐震診断の結果により方針を決めるようだが、この施設は選挙投票所にもなっている。もし無くなってしまうと投票所も変わってしまうため不安を感じているが、その際は地域に対してお話しはあるのか。	東和高齢者創作館は選挙投票所や地域の方々の創作活動拠点となっていることは承知しているが、建物が昭和54年建築のため今年度耐震診断を実施している。今後は耐震診断結果により、対応を検討することになるが、仮に投票所が変わることになれば当然、地域の方々に相談させていただくことになる。
3	公共施設マネジメント計画	毘沙門ドームを改修すると前から聞いているが、具体的な改修内容は。	毘沙門ドームは、ドーム型で屋根がシートとなっており、通常の鉄板の屋根とは違いシートの張替が必要となることから、令和3年度にシートの張替を行う予定。